

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	総合療育センターあじさい愛宕		
○保護者評価実施期間	2026年2月5日		～ 2026年2月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 7名
○従業者評価実施期間	2026年2月5日		～ 2026年2月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・その日の問題点や保護者からの連絡には即対応する	・毎日の終礼中での振り返り	・けがや連絡事項は保護者と職員が全体ラインで共有
2	絵カードでの視覚的支援	言葉での理解より視覚的な訴えの方が有効的である事が多い	絵カードの浸透
3	・言葉の修正の徹底(粗暴的な発言)	・契約や面談時に初めに伝保護者に方針を伝える。他児に対しての粗暴的な発言や人を傷付ける発言はその場で、その都度訂正する。職員も同じ気持ちでいてもらう為にその都度その場で子どもたちに伝えてもらう。	・背景の前後と経緯を保護者に説明し、言葉の修正をしている事をその日のうちに報告している

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・冬場の積雪の対応	・高台の場所にある為、前日や朝からの調整が必要	・事前にチェーンを巻いたり、送迎のお迎え場所の確認をしている
2			
3			